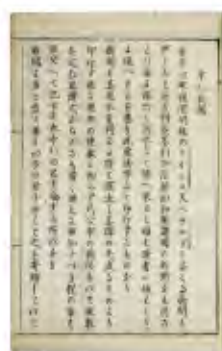




ふくしま文化情報

《とうほう・みんなの文化センターと県内のイベント情報を掲載》

収蔵資料展 **報道の時代** —近世の風説から近代の新聞へ—



中外新聞

慶応4年(1868)2月24日
堀江正樹家文書(その1)1075



官許福島新聞

明治7年(1874)3月16日
佐藤五兵衛家文書 1624



仙台福島毎日新聞

明治14年(1881)3月22日
河越卿家文書(その1)1496



自由新聞

明治15年(1882)6月25日
庄司家寄託文書Ⅱ 2364



福島民報

明治26年(1893)6月8日
朝倉一郎家文書 815



福島民友新聞

明治37年(1904)10月30日
中川西金之助家文書 206

没後 100 年を迎える河野広中の人生と新聞の歴史をたどる

令和5年に没後100年を迎える河野広中は、福島県の新聞誕生に深く関わった人物。戊辰戦争から自由民権運動を経て政党政治家として活躍したその生涯は、新聞とともにあったと言っても過言ではない。当時最先端のメディアであった新聞を通じて、河野は自らの主張を世に問い、理想の実現を目指した。そして、それは日本において報道が社会に根付いていく過程でもあった。本展では、河野の人生と新聞の歴史をたどりつつ、福島県の事件や出来事を振り返る。

また、4月29日(土・祝)、5月28日(日)、6月24日(土)の午後1時30分から、同館学芸員の展示解説会を開催。

開催中～7/9(日)

収蔵資料展

「報道の時代—近世の風説から近代の新聞へ—」

【会場】福島市・県歴史資料館

【時間】9:00～17:00

【休館日】月曜日

【料金】無料

【問合せ】資料館(024)534-9193



Event Schedule

イベントスケジュール 5月

※本紙に掲載した情報は、すべて4月10日現在のものです。
※国内外での新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため、イベントが中止・延期となる場合がございます。開催の有無につきましては、掲載イベントのお問い合わせ先にご確認ください。

《スケジュール内の記号について》
特別販売中 県文化センターでチケット販売中
所 開催場所 出 出演予定者
時 開演・開始時間 曲 演奏予定曲
休 休館日 講 講師予定者
料 料金 演 演題
 ※(前売)の記載がない場合、当日券の料金(税込み) お お問い合わせ

音楽

5/4(木・祝)・5(金・祝)
福島県立磐城高等学校吹奏楽部
第34回定期演奏会
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
時 両日とも13:30 料 小学生以上800円、未就学児無料
電 事務局(090)3120-1850
 ※通算21回目の全日本吹奏楽コンクール全国大会出場を果たした吹奏楽部のコンサート

5/7(日)
ハーブ・オオタ・ジュニア JAPAN Tour 2023
所 いわき市・まちぽれいわき 時 17:00
料 5,000円 電 lwaki QUEEN(0246)21-4128
 ※新世代ウクレレ界の先導者として世界的に高く評価されているウクレレ奏者。5月8日(月)午後6時30分から郡山市・開成山大神宮、5月10日(水)午後6時30分から福島市・パセナカミッセでも公演あり(料金は異なる)

5/7(日)
いわき藩笛会 山口流篠笛コンサート
第11回演奏会 竹の遠音 祈りを奏でる
所 いわき市立草野心平記念文学館 時 14:00
料 《全席指定》無料(要申込) 電 文学館(0246)83-0005
 ※定員先着50名。平成15年の発足以来、篠笛に励み、いわき市で演奏活動を行っている愛好団体の演奏会。申込みは電話で受付

5/13(土) 特別販売中
柳沢慶子ピアノリサイタル
所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)
時 14:00 料 2,000円 電 ショパン「幻想即興曲」ほか
電 事務局(024)545-4486
 ※福島市を拠点に活動するピアニスト。未就学児入場不可

5/21(日)
リチャード・クレイダーマン2023
withストリングス・トリオ&パーカッション
所 須賀川市文化センター 時 14:00
料 《全席指定》8,300円 電 EDWARD LIVE(022)266-7555
 ※未就学児入場不可

5/21(日)
Enomotiade(エノモティアード) vol.2
所 二本松市コンサートホール
時 14:00 料 2,000円
出 榎本知香(ヴィオラ)、榎本一輝(チェロ)、中山あまね(ピアノ)
電 事務局(080)1834-7539

5/21(日)
常光今日子&津山博子 DUO Concert
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス 時 14:00
料 《前売》一般・大学生2,000円、高校生以下1,000円
 (当日)一般・大学生2,500円、高校生以下1,500円
 3歳以下膝上鑑賞無料
電 事務局 info@tsuyamapiano.com
 ※いわき市で活動するヴァイオリニストとピアニスト

5/24(水) 特別販売中
古澤巖 ヴァイオリンの昼と夜 ~炎のヴァイオリン~
所 伊達市ふるさと会館 時 15:00、19:00
料 《全席指定》(前売)5,000円、(当日)5,500円
電 ふるさと会館(024)583-3244
出 古澤巖(ヴァイオリン)、金益研二(ピアノ)
 ※定員各部250名。年間約150公演と精力的なライブ活動を行いながら、山本耕史(俳優)とのバンド「Dandyism Banquet」や洗足学園音楽大学客員教授を務めるヴァイオリニスト。未就学児入場不可。当日午後1時から誰でも視聴できる「ミニコンサート」も開催(午後0時30分までの来館先着250名、無料)

5/28(日)
花・風流夢舞台
所 南相馬市民文化会館ゆめはっと 時 10:30
料 無料(要整理券)
電 美月会(090)8783-4399
 ※日本各地の民謡を現代の感覚で作曲・編曲して演奏する、尺八・津軽三味線・箏の3人組和楽器ユニット「MIKAGE PROJECT」のコンサート

5/31(水)
木山裕策と歌声カルテットの昭和歌謡コンサート
所 喜多方市・喜多方プラザ文化センター 時 14:00
料 《前売》2,500円、(当日)3,000円
電 マイソングエンタテイメント(03)5774-1414
 ※誰もが一度は耳にしたことのある童謡や唱歌を、紅白出場歌手・木山裕策さんとクラシック歌手・ピアノ&バイオリン奏者の男性グループ「歌声カルテット」が披露するステージ

舞台

5/3(水・祝)
第44回 会津若松市子どもまつり
童劇ブーボ定期公演「一休さんと珍念さん」
所 会津若松市文化センター 時 10:45、13:00 料 無料
電 実行委員会事務局(会津若松市・あいづっこ育成推進室)(0242)39-1304
 ※昭和32年に発足した市民児童劇団による定期公演

5/12(金)
愛宕神祭礼奉納歌舞伎
所 檜枝岐村・檜枝岐の舞台 時 19:00 料 無料
電 尾瀬檜枝岐温泉観光協会(0241)75-2432
 ※檜枝岐歌舞伎を継承する干葉之家花駒座が「絵本太功記 本能寺の段」を上演予定。演目は変更となる場合あり

5/14(日)
いわきに出張！下丸子らくご倶楽部
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
時 13:30 料 《全席指定》(前売)3,000円、(当日)3,500円
電 立川企画(03)6452-5901
 ※今年で30周年の老舗落語会「下丸子らくご倶楽部」から、桃月庵白酒さん、立川志ら乃さんらが出演。トークコーナーや、2人が選んだ若手のバトルも必見。落語界の裏話も聞けるかも！未就学児入場不可

5/20(土) 特別販売中
立川寸志 落語会
所 福島市、とうほう・みんなの文化センター(県文化センター)
時 14:00 料 《前売》1,500円、(当日)1,800円
電 うつくしま芸人会(090)1372-9285
 ※二ツ目の落語家。マジシャンのマネーシローさん、福島市在住の社会人落語家・酒飲亭いさんさんも出演。抽選で寸志さんの色紙、手拭のプレゼントもある



5/20(土)・21(日)
ストーリーマジックライブ「魔法使いの頭の中 ~おもちゃ屋 PiPaPo ~」福島公演
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
時 20日18:00、21日11:30・16:00
料 《全席指定》
 (前売)高校生以上4,600円、中学生以下2,600円
 (当日)高校生以上4,800円、中学生以下2,800円
電 TBSラジオイベントダイヤル(03)5570-5151
 ※マジカルアーティスト・魔法使いアキットの奇想天外なストーリーとマジックやパフォーマンスが融合した新しいマジックショー。3歳以下入場不可

5/28(日)
春の演能「能と謡」
所 会津若松市・会津能楽堂 時 11:00
料 無料 電 会津能楽会(0242)25-2816
 ※昭和34年の発足以来、能面・装束・道具類などの保存や、演能技術の研鑽・向上を目指し、地域における能楽文化の興隆・発展に取り組む市民団体「会津能楽会」の定期公演

5/28(日)
第三十五回 松栄おどり=舞・SUNSUN と=
所 福島市、とうほう・みんなの文化センター(県文化センター)
時 10:45、14:15
料 2,500円(前売のみ)
電 松栄会本部事務局(090)3640-1765
 ※名歌連勢揃いでのお味線・唄・舞、35回の祝賀を込めた演目「うつくしま福島県の風情」、たにはら伸(歌手・作詞家)の歌の世界、日舞レビュー、ディスコ舞踊など。未就学児入場不可



注目 5/4(木・祝)
平和を願うコンサート「キーウの門」を聴く
~郡山チャンネル国際音楽祭2023
 ウクライナ出身ピアニストが平和への想いを込める

所 郡山市・開成山大神宮 時 18:30 料 4,000円
電 グリーグ「抒情小作品集より『ノクターンOp.54 No.4』、ムソルグスキー「組曲『展覧会の絵』」ほか
電 開成山大神宮(024)932-1521、音楽祭事務局(024)911-9115
 ※郡山市の音楽文化振興に携わる団体などが実行委員会を立ち上げ、年間を通じた音楽祭を初開催。「チャンネル」は英語で水路を意味し、先人たちが安積疎水の水路を切り開いたように音楽文化の裾野を広げ、心豊かに地域を活性化していくという想いが込められている。YouTube再生回数3,700万回を誇るウクライナ出身ピアニスト、アンナ・フェドロヴァさんが出演する。未就学児入場不可。

注目 5/20(土)
幕末オペラ 新撰組外伝「歳三を愛した女」
 待望の会津公演！武士の道に生きた土方歳三の恋路に目が離せない

所 会津若松市・会津風雅堂 時 15:00
料 《全席指定》(前売)一般・大学生8,000円、高校生以下4,000円
 (当日)一般・大学生8,500円、高校生以下4,000円
電 メニコンビジネスアシスト(MBA)イベント・クリエーション部(052)935-1630
 ※男性オペラ歌手ユニット「THE LEGEND」が2022年に6都市8公演を行い、好評を博した舞台が会津で再演。原作・作詞をおおい英斗、脚本・演出を吉田知明が手がけた本作は、2012年にラジオ・ミュージカルとして誕生後、映像作品を経て舞台化された。激動の幕末、武士としての忠義を尽くすため命をかけて戦った新撰組副長・土方歳三と、彼を愛した女性の物語が会津でよみがえる。未就学児入場不可。



自主上映

5/6(土)
郡山市中央図書館 子ども映画会
所 郡山市中央図書館 開 ①10:00、②14:00

※無料 開 図書館(024)923-6616
※定員各回先着100名。上映作品は、①「ズッコケ三人組のぼろはん教室」「おしりたんでい(6)」より「ブッ きけんなまるいもの」「ブッ かいとうひのだいさくせん」(計57分)、②映画版「マメシパー ortonの芝二郎」(75分)。5月13日(土)には同会場にて、「シャレード」(1963年、アメリカ、113分)を上映(詳細は要問合せ)

5/7(日)
映画監督亀井文夫に関する映画上映会①
「人間よ傲るなかれ」

所 南相馬市博物館 開 13:30
※無料(要申込) 開 博物館(0244)23-6421
※定員先着36名。申込は電話で受付。南相馬市出身のドキュメンタリー映画監督・亀井文夫氏を題材とした作品「人間よ傲るなかれ」映画監督亀井文夫の世界」を鑑賞し、作品の創作テーマや氏の思想の変遷をたどる

展 示

開催中～5/7(日)
ふくしま歴史探訪展
「古代ふくしまの開発
—矢吹が原を中心に—」

所 白河市・県文化財センター白河館
(まほろん)
開 9:30～17:00 休 月曜日
※無料 開 まほろん(0248)21-0700

※昭和時代に大規模な国営開墾事業が行われた福島県中通り南部の矢吹が原は、奈良・平安時代にも積極的な開発が及んでいた。本展では、発掘調査で明らかになった古代の矢吹が原の姿の一端を、同館収蔵資料をもとに紹介する

開催中～5/21(日)
美をつくし—大阪市立美術館コレクション

所 福島市・県立美術館 開 9:30～17:00 休 月曜日
※一般1,300円、高校・大学生1,000円、小・中学生400円
開 テレビユー福島(024)531-8815、県立美術館(024)531-5511
※テレビユー福島開局40周年記念。関西の財界人から寄贈さ

れたコレクションを多数所蔵する大阪市立美術館が、大規模改修工事に伴う長期休館を機に、厳選した優品172件を館外で紹介する展覧会。絵画・書跡・彫刻・工芸など多岐にわたる所蔵作品の中から、葛飾北斎の肉筆画など名品の数々を鑑賞できる

開催中～5/28(日)
河野広中没後100年記念展
「石川地方の人々と河野広中」

所 石川町立歴史民俗資料館 開 9:00～16:00
休 月曜日(5/1をのぞく) ※無料 開 資料館(0247)26-3768
※幕末に三春町に生まれ、自由民権運動家として知られる河野広中没後100年を記念し、近年石川地方で発見された資料を中心に、石川地方の人々と広中の関わりを紹介。三春町歴史民俗資料館でも特別展「河野広中没後100年記念 河野広中の生涯」を同時開催

開催中～5/28(日)
収蔵作品展「満ちた光と沈む影」

所 喜多方市美術館 開 10:00～18:00
休 水曜日(5/3をのぞく)と5/8
※一般・大学生130円、小・中学・高校生50円
65歳以上75歳未満60円
開 美術館(0241)23-0404

※会津地方の山々や田園を描いた風景画や静物画など、「光と影」をテーマに油彩画や日本画、版画の収蔵作品を約50点展示

開催中～6/11(日)
企画展「アンモナイト合戦 in 南相馬」

所 南相馬市博物館 開 9:00～16:45 休 月曜日
※一般・大学生300円、高校生200円、小・中学生100円
開 博物館(0244)23-6421
※令和4年に県立博物館で開催された企画展の移動展。相馬・いわき地方のアンモナイト化石を中心に、太古の生物アンモナイトの謎と魅力を紹介

開催中～6/11(日)
大川美術館コレクションによる
20世紀アート120

所 郡山市立美術館 開 9:30～17:00 休 月曜日
※一般800円、高校・大学生・65歳以上500円
中学生以下無料
開 美術館(024)956-2200
※群馬県出身の実業家・大川栄二氏のコレクションを中心とした大川美術館の所蔵する20世紀アート約120点を公開。第一次

世界大戦後の代表的な画家・ルオーやピカソ、シャガールから第二次世界大戦後に活躍したベン・シャーンやウォーホル、草間彌生まで多彩な作品をラインアップ

開催中～7/9(日)
収蔵資料展「報道の時代
—近世の風説から近代の新聞へ—」

所 福島市・県歴史資料館 開 9:00～17:00
休 月曜日 ※無料
開 資料館(024)534-9193
※詳細は表紙参照



開催中～7/9(日)
展覧会「あいまいな あわいの まにまに」

所 猪苗代町・はじまりの美術館 開 10:00～18:00 休 火曜日(5/2をのぞく)
※一般・大学生500円、高校生以下無料、65歳以上250円
開 美術館(0242)62-3454
※「わかる／わからない」「正しい／正しくない」など世の中の様々な「境界」をテーマに、見た人があいまいな境界について考えを巡らせられるような作家の作品を紹介

開催中～7/20(木)
企画展「いわきの令和元年東日本台風展」

所 いわき市・いわき震災伝承みらい館 開 9:00～17:00
休 月曜日 ※無料 開 みらい館(0246)38-4894
※令和元年東日本台風の概要と、いわき市の被災状況、被災者の証言、被災後の活動等についてまとめた写真パネルを展示

開催中～8/27(日)
企画展「山名菅村—表現を愉しんだ人格者—」

所 いわき市勿来関文学歴史館 開 9:00～17:00 休 第3水曜日
※一般330円、中学・高校・大学生220円、小学生170円
開 歴史館(0246)65-6166
※いわき市出身で、俳人・教育者・歴史家・宮司など多彩な顔を持つ山名菅村の作品と生涯を、自筆資料などで紹介

開催中～2024/3/17(日)
企画展「黄熱病原体をもとめて 中南米への遠征」

所 猪苗代町・野口英世記念館 開 9:00～17:30 (11月から3月は16:30まで)
休 12/29～1/3 ※高校生以上800円、小・中学生400円
開 記念館(0242)65-2319
※野口英世が、黄熱の原因菌を見つけ出すため、実際に病気が流行しているブラジルを来訪して100年の節目に、中南米での野口の姿と、その後の各国での顕彰行事を紹介

4/27(木)～6/5(月)
テーマ展 須賀川57577展「和歌も短歌もある」

所 須賀川市・風流のはじめ館 開 9:00～17:00
休 火曜日 ※無料 開 はじめ館(0248)72-1212
※須賀川短歌界の歴史や明治以降の近代短歌の関わりを紹介。5月27日(土)には、「須賀川出身の歌人 服部躬治の生涯と文業」と題したギャラリートークあり(詳細は要問合せ)

4/29(土・祝)～5/21(日)
舛田玲香展～花と旅と夢と～

所 伊達市梁川美術館

開 9:30～17:00 休 5/1、5/8、5/15
※一般300円、高校・大学生200円
中学生以下無料

開 美術館(024)527-2656
※浪江町出身の若手日本画家で、郡山市を拠点に活動する舛田玲香さんの作品展。県内外の企業とコラボレートした商品のパッケージ原画のほか、スケッチブックや画材など制作に関する資料も展示する。5月6日(土)に舛田さんの作家ギャラリートークあり(詳細は要問合せ)



4/29(土・祝)～7/2(日)
「Go! Go! 5世紀
—東北地方中・南部の古墳文化—」

所 会津若松市・県立博物館 開 9:30～17:00 休 月曜日と6/27
※一般・大学生1,000円、高校生以下無料
開 博物館(0242)28-6000
※東北・ふくしまでも大きな変化が起こった今からおよそ1600年前の時代を、埴輪や土器など地中に眠っていたモノたちを通して読み解く



5/5(金・祝)・6(土)
福島移動昆虫館「旅するヘラクレス」

所 福島市・とうほう・みんなの文化センター(県文化センター)
開 10:00～16:00 ※無料 開 事務局(0243)24-6820
※生きているヘラクレスオオカブトや海外の昆虫と触れ合える。幼虫無料配布や三大カブトムシなどの写真撮影会ほか

5/13(土)～6/18(日)
企画展「結城素明 油彩画の世界
—大正期の巴里を描く—」

所 白河市・藤田記念博物館 開 10:00～16:00 休 月曜日と5/23、6/6
※一般・大学生500円、高校生300円、中学生以下無料
開 博物館(0248)24-1780
※日本画家・結城素明が大正12年に文部省在外研究員として渡仏して100周年を記念し、素明が描いたフランス・パリの風景油彩画30余点を紹介

5/19(金)～5/21(日)
第9回ぼらんぼらん展

所 福島市・とうほう・みんなの文化センター(県文化センター)
開 10:00～17:00(最終日は16:30まで) 休 会期中無休
※無料 開 プロジェクトぼらん事務局(024)523-0050
※書・俳句・折り紙・紙の立体造形・飾り結び・能面・手織り・ニット・藤工芸・水彩画・アクリル画・ちりめん細工・押し花絵・一貫張り・写真・ハワイアンキルト・ガラスアートの作品展示。会期中、出品作家によるワークショップを開催(当日参加可能、参加費500円から1,500円)

5/30(火)～6/18(日)
特集展示「眼にうつる詩—美術と文学の交差点」

所 福島市・県立美術館 開 9:30～17:00
休 月曜日 ※一般・大学生280円、高校生以下無料
開 美術館(024)531-5511
※物語を題材に制作したシャガールや、自ら詩作もした竹久夢二など、文学と関わりをもった芸術家の作品から美術と文学の多彩なつながりを紹介し、美術を通じた文学史の一側面をたどる

注目 開催中～6/2(金)
MINIATURE LIFE展2～田中達也 見立ての世界～

全作品を一新した「MINIATURE LIFE展」の第2弾を福島で体感

所 福島市・とうほう・みんなの文化センター(県文化センター) 開 10:00～17:00
休 5/8、5/22 ※一般1,200円、高校生以下800円、未就学児無料
開 福島民報社事業局(024)531-4171、福テレ音声ガイド(024)536-8011

※令和3年夏の開催時には、約27,000人が来場し、好評を博した「MINIATURE LIFE展」の続編。日用品とジオラマ用人形を組み合わせて、日常にある物を別な物に見立てたアート作品を創り出すミニチュア写真家・見立て作家の田中達也さんの写真作品約120点と、実物のミニチュア作品約50点を展示する。独自の発想力から生み出す作品とタイトルは、巧みな表現やユーモアがいっぱい。会場内は写真撮影、SNS投稿可能。遊び心たっぷりの「田中達也 見立ての世界」を体感できる。



©Fatsuya Tanaka

福島県文化センターの公式 YouTube チャンネルでは、施設案内や当館で開催された催しの様子などをご覧いただけます。アクセスは右のQRコードからどうぞ。



当館の最新情報や日常の様子を、公式 Twitter Facebook Instagram で発信しています。右のQRコードからアクセスできます。



県外

開催中～6/4(日)
開館30周年記念「望郷の画家 橋本龍美展
—神も、庶民も、バケモノも—

新潟県立近代美術館 9:00～17:00
月曜日(5/1をのぞく)
一般1,200円、高校・大学生1,000円、中学生以下無料
美術館(0258)28-4111

※平成28年に亡くなった新潟県加茂市出身の日本画家・橋本龍美の没後初めてとなる大規模な回顧展。夜を跋扈(ばっこ)する妖怪たちをユーモラスに描くなど「異色の作家」と呼ばれた画家の画業を振り返る。コレクション展「没後50年 横山操展」を同時開催

4/30(日)～6/18(日)
企画展「とびたつとき
池田満寿夫とデモクラートの作家」

栃木県・宇都宮美術館 9:30～17:00 月曜日
一般1,000円、高校・大学生800円、小・中学生600円
美術館(028)643-0100

※デモクラートの最若手作家として活動し、その後も版画作品が国際的な評価を受けるなど活躍した池田満寿夫。1950年代から1966年頃までの作品と、彼が影響を受け、また交流のあった作家の作品を紹介し、当時世界を席巻した日本の版画をふりかえる。「第15回宇都宮エスペール賞 藤原彰人展 像化—構造を施す捨り物—」も同時開催

講演・講座

5/5(金・祝)
ニューアートシーン・イン・いわき
「森口美樹展—明日の約束—」
アーティストトーク

いわき市立美術館 14:00
無料 美術館(0246)25-1111

※定員先着30名。双葉郡生まれ、いわき市在住の画家による作品解説

5/5(金・祝)・6(土)・7(日)
舞台技術基礎講座 舞台・照明・音響
「はじめの一步 vol.16」

～リアルに公演やってみます編 part9～
いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
5日・6日13:00、7日10:00
一般・大学生3,000円、高校生1,500円、中学生1,000円
アリオスチケットセンター(0246)22-5800

※定員先着30名。申込方法等は要問合せ。対象は中学生以上で原則3日間参加できる方。裏方スタッフの舞台・照明・音響の技術を本物のコンサートの制作から学ぶ

5/27(土)
美術放談1「工芸的絵画と絵画的工芸」

会津若松市・県立博物館 13:30 無料
小林めぐみ(同館学芸員)、塚本麻衣子(同)、川延安直(同館専門員)
博物館(0242)28-6000

※定員先着200名。同館職員がテーマに沿って思うところを語る美術講座

その他

5/3(水・祝)
第44回 会津若松市子どもまつり
「能であそぼう！」

会津若松市・会津能楽堂 10:30 無料
実行委員会事務局(会津若松市・あいづっこ育成推進室)
(0242)39-1304
※会津能楽会による、すり足や能面をつけての身のこなし、謡や笛、太鼓や鼓などの体験会

5/6(土)・7(日)
KITAKATAPLAZA FESTIVAL

喜多方市・喜多方プラザ文化センター
6日13:30、7日10:30
2日通し券500円、1日券300円、小学生以下無料
喜多方プラザ(0241)24-4611
※テレビやラジオでお馴染みの鏡田辰也さんの講演会や喜多方市出身のアーティスト・斬波(YOMA)さんによるスペシャルライブなど

5/13(土)
創作プログラム
「音の風景—心象表現を楽しもう—」

福島市・県立美術館
9:40 材料費として500円
美術館(024)531-5511
※定員先着12名程度。申込締切5月5日(金・祝)。対象は小学生以上で、小学生は要保護者同伴。美術館周辺の音を観察し、言葉と絵で表現する。参加者それぞれの完成品を鑑賞し、感覚のあり方の共通点や異なりを楽しむ

5/13(土)
朗読サロン

いわき市立草野心平記念文学館 11:00
無料 文学館(0246)83-0005
※文学館ボランティアが講師を務める、楽しみながら朗読を学ぶワークショップ

5/19(金)
高橋篤とチームエクレスシアによる
いわきゴスペルワークショップ

いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
19:00 無料
いわきラブフィースト・ゴスペルクワイア(0246)88-1841
※ゴスペル・シンガーとして数々のコンサートの出演やレコーディングに携わりながら、いわき市で活動するいわきラブフィースト・ゴスペルクワイアの指導にあたるゴスペル・ディレクターの高橋篤さんによる初心者向けゴスペル講座

5/28(日)
大堀相馬焼に挑戦

白河市・いかりや窯 13:00 4,000円
山田慎一(大堀相馬焼・いかりや窯 窯元)
県文化財センター白河館 まほろん(0248)21-0700
※要事前申込、定員先着8名。対象は小学生以上で、小学生が参加する場合、要保護者同伴(1名のみ)。6月25日(日)と合わせて全2回の講座で、ろくろと手びねりの器2点の制作と、窯元特製の小物類に「青ひび」墨入れの体験

令和5年度上半期の主な事業ラインアップ

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター) / 福島県歴史資料館

福島県文化センター

<共催事業>
MINIATURE LIFE 展2
～田中達也 見立ての世界～
<会場>3階展示室

開催中～6/2(金)

ミニチュア写真家・見立て作家の田中達也さんの写真作品と、ミニチュア作品を展示。福島民報社、福島テレビ主催。
(詳細は4ページ参照)



疲れを洗い流しにきました © Tatsuya Tanaka

<共催事業>
ファミリーシアター

9/19(火)～9/28(木)

<会場>県内4町3村(猪苗代町・金山町・桑折町・只見町・泉崎村・昭和村・平田村)

当財団と日本児童青少年演劇協会等主催で、劇団あとむ「あとむの時間はアンデルセン 遊びVersion」を上演。アンデルセン童話から2つのお話、アニメーションとパントマイムを融合した「アニメイム」を取り入れた作品です。ホールがない会場にも生の演劇をお届けします。

福島県歴史資料館

【収蔵資料展】報道の時代
—近世の風説から近代の新聞へ—

開催中～7/9(日)

<会場>福島県歴史資料館展示室

令和5年に没後100年を迎える河野広中が創刊に関わった新聞資料を中心に、福島県に関する事件や出来事を報じた収蔵資料を展示します。
(詳細は表紙参照)



福島稲荷神社の宮司が創刊した官許福島新聞

【収蔵資料展】空を眺めて
—江戸・明治時代の天文・大気現象など—

7/29(土)～11/26(日)

<会場>福島県歴史資料館展示室

令和5年8月初旬に郡山市で開催される国際天文学連合アジア・太平洋地域会議に合わせて、天文学等への関心を高める機会になることを期待し、江戸・明治時代の人々が見聞きした日食・月食・彗星・火球・幻日・月虹・オーロラといった天文・大気現象などを取り上げます。

<主催事業>
キッズシアター

6/20(火)～7/3(月)

<会場>県内3市4町(福島市、白河市、会津若松市、国見町、川俣町、南会津町、矢吹町)

東京演劇集団風による舞台「ヘレン・ケラー～ひびき合うものたち」を上演。開催地教育委員会や学校等と連携し、本格的な舞台機構を備えた施設で舞台芸術を鑑賞する機会を提供します。一部公演では、バリアフリー対応の演劇も予定しています。



令和5年度 文化センター ボランティア募集

当館で開催する「未来への文化発信事業」の運営に携わり、文化イベントや舞台制作の魅力を体験してみませんか?活動内容は、イベント開催時の入場受付や来場者案内、舞台設営・転換・撤去の補助などになります。定員は20名程度。応募資格は、高校生以上の方で、個人・団体を問いません。申し込み締め切りは5月14日(日)。ご応募お待ちしております。詳細は、当館ホームページ「新着情報」をご覧ください。

地域史研究講習会(要申込)

7/1(土)

<会場>福島県文化センター小ホール

地域史料の保存と活用の方法や地域史研究の視点について、最新の研究成果に基づいた講習会を開催します。今年度は、平成23年7月の新潟・福島豪雨で甚大な被害を受けた只見線の早期復旧を応援するため、平成29年度から6回シリーズで開催してきた展示「奥会津の古文書」を総括する報告・シンポジウムなどを予定しています。

古文書講座(要申込)

9/9(土)・10/1(日)
11/4(土)・12/3(日)

<会場>福島県文化センター2階会議室

歴史資料の利用促進を図るため、古文書講座を開催します。令和5年度は、江戸時代の噂話や風聞に関する古文書を素材とした講座を予定しています。全4回参加可能な方が対象です。申込方法などは7月頃に当館ホームページなどでお知らせします。

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター) 取り扱いプレイガイド

※4月10日現在、プレイガイド窓口で取り扱っているチケットは以下の通りです。

【県文化センター】

イベント名	会場	開催日時	料金(税込)	お問い合わせ
立川寸志 落語会	福島市、とうほう・みんなの文化センター(県文化センター)	5月20日(土) 14:00開演	1,500円	うつくしま芸人会(090)1372-9285

【県文化センター以外の会場】

イベント名	会場	開催日時	料金(税込)	お問い合わせ
真白の会 グループ「m」第31回演奏会 レディエント コンサートⅡ	福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)	4月30日(日)13:00	1,500円	真白の会(024)572-4654
柳沢慶子ピアノリサイタル	福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)	5月13日(土)14:00	2,000円	事務局(024)545-4486
古澤麗 ヴァイオリンの星と夜～炎のヴァイオリン～	伊達市ふるさと会館	5月24日(水)15:00、19:00	《全席指定》5,000円	ふるさと会館(024)583-3244
ふくしま太鼓フェスティバル2023	郡山市・郡山ユラックス熱海	6月18日(日)10:00	2,000円	福島民報社 事務局(024)531-4171

震災からの県民の「心の復興」と福島県を担う人材育成を目的に実施する公益目的事業「未来への文化発信事業」を推進しております。この事業への寄附をお願いします。



とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター） 5月の催し物



※4月10日現在の主な行事予定です。主催者の都合により、一部変更になる場合がございますので、ご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため、イベントが中止・延期となる場合がございます。開催の有無につきましては、掲載イベントのお問い合わせ先にご確認ください。

< 5月の催し物 >

凡例：小…小ホール、3F…3階展示室、2F…2階会議室兼展示室、1F…1階会議室、視…視聴覚室
★…県文化センターで前売券を発売中のイベント

日	曜日	催事名	会場	時間	入場料	お問合せ	
3	水・祝	第43回憲法を考えるつどい	2F	13:30～15:30	無料	実行委員会 (024)534-5151	
5	金・祝	福島移動昆虫館“旅するヘラクレス”	2F	10:00～16:00	無料	事務局 (0243)24-6820	
6	土						
7	日	第三十五回 松栄おどり=舞・SUNSUNと= 下さらい	小	8:30～17:00	関係者	松栄会本部事務局 (090)3640-1765	
8	月	休館日					
14	日	第三十五回 松栄おどり=舞・SUNSUNと= 下さらい	小	8:30～17:00	関係者	松栄会本部事務局 (090)3640-1765	
16	火	定期総会	小	10:00～11:30	関係者	福島市老人クラブ連合会 (024)534-1165	
20	土	立川寸志 落語会 ★	視	14:00～16:00	1,800円	うつくしま芸人会 (090)1372-9285	
		第三十五回 松栄おどり=舞・SUNSUNと= リハーサル	小	17:30～22:00	関係者	松栄会本部事務局 (090)3640-1765	
21	日	第三十五回 松栄おどり=舞・SUNSUNと= リハーサル	小	8:30～17:00	関係者	松栄会本部事務局 (090)3640-1765	
22	月	休館日					
23	火	甲種防火管理新規講習	2F	9:50～16:50	関係者	福島県消防設備協会 (024)529-7120	
24	水						
27	土	第三十五回 松栄おどり=舞・SUNSUNと= (準備)	小	8:30～22:00	関係者	松栄会本部事務局 (090)3640-1765	
28	日	第三十五回 松栄おどり=舞・SUNSUNと=	小	①10:45開演 ②14:15開演	2,500円 (前売のみ)	松栄会本部事務局 (090)3640-1765	
		講演会	2F	10:00～14:30	3,000円	IEP研究会東北支部(担当者) (090)3981-7912	
29	月	福島県北食品衛生協会 令和5年度通常総会	2F	13:30～16:00	関係者	福島県北食品衛生協会 (024)573-5088	

< 5月の展示イベント >

会期	展示会名	会場	観覧時間	入場料	お問合せ
開催中～6月2日(金) ※5月8日(月)・22日(月)は休館	MINIATURE LIFE展2 ～田中運也 見立ての世界～	3F	10:00～17:00	一般 1,200円 高校生以下 800円	福島民報社 事業局 (024)531-4171 福テレ音声ガイド(024)536-8011
5月19日(金)～5月21日(日)	第9回 ぼらんぼらん展	2F	10:00～17:00 (最終日は16:30まで)	無料	プロジェクトぼらん事務局 (024)523-0950
5月25日(木)～5月27日(土)	優良図書展示会	2F	10:00～20:00	無料	岩瀬書店 (024)533-1122

大ホール利用再開の見通しについて

令和4年3月16日に発生した福島県沖を震源とする地震の影響により大ホールの利用を休止しておりますが、福島県による被災状況の調査の結果、復旧に向けた工事計画について以下のとおり見通しが示されましたのでお知らせします。利用者の皆さまにはご不便をお掛けしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1 被害状況

現在の大ホール客席の天井は、建物本体(躯体)からボルトなどの金属部品を使って天井材を吊る「吊り天井」の構造になっています。地震により、広範囲にわたる計78か所において、吊りボルトなどの破断や脱落等が判明しました。

2 復旧方針

再び大きな地震が発生しても同様の被害が生じないよう、従前よりも耐震性が高まるよう天井の改修を行います。具体的には、現在の建物本体から吊りボルト等で天井材を吊る方式から、既存の梁に加えて新たな梁を複数追加し、それらに天井材を固定する方式に変更することによって、より強固な天井に改修し利用者の皆さまの安心・安全を確保します。

3 利用再開の見通し

令和5年度に工事のための設計を行い、その後工事を実施する流れとなります。現時点では、工事に要する期間は18か月程度と見込まれ、利用再開は少なくとも令和7年度の後半以降になる見込です。今後、工事のための設計の中で詳細を詰めていきますので、具体的な見通しがつき次第、皆さまにお知らせいたします。

※大ホールの状況と今後の見通し等、最新の状況はホームページ (<https://www.fop.or.jp/culture/>) を併せてご参照ください。



公益財団法人

福島県文化振興財団

とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）

〒960-8116 福島県福島市春日町5-54

TEL (024) 534-9191 FAX (024) 536-1926

